

GC



強く、しなやかで、そして美しく。

Fiber Post

支台築造用ファイバーポスト

ジーシー ファイバーポスト $\phi 1.2$ 、 $\phi 1.4$ 、 $\phi 1.6$

ジーシー ファイバーポスト ^{ナロー}N $\phi 0.8$ 、 $\phi 1.0$

スタンダードな3種に加え、
2種のN(ナロータイプ)で臨床応用の幅が広がります。

歯根にやさしく、 これからの審美修復を支える ジーシー

スタンダードな直径1.2、1.4、1.6(mm)に加えて、N(ナロータイプ)直径0.8、1.0(mm)をラインナ

より審美的な修復のために

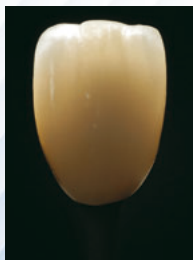
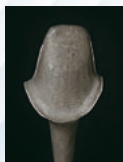
光の透過性により、天然歯に近い色調に

白色透明のジーシーファイバーポストは、支台築造用接着性コンポジットレジン「ユニフィルコア/ユニフィルコアEM」との併用によって、審美修復の妨げとなる金属色を排除。天然歯に近い色調のコアが製作できますので、オールセラミックスや「グラディア」などの硬質レジンジャケットクラウン修復などで、より審美性が向上します。



写真はイメージです。

透過光による比較



鋳造メタルポストコア



既製メタルポスト+ユニフィルコア

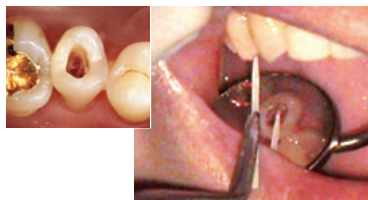


ファイバーポスト+ユニフィルコア

鋳造メタルポストコアやメタルポストを使用した場合はその部分が暗く沈んで見えますが、「ファイバーポスト」と「ユニフィルコア」の組み合わせでは、陰になる部分がなく、中から輝く自然感のある色調が再現できています。

N(ナロータイプ)の追加で幅広い症例に対応

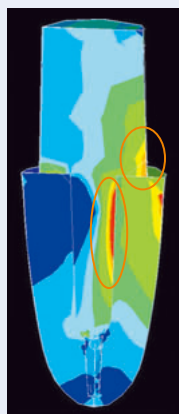
ジーシーのファイバーポストは直径1.2、1.4、1.6mmのスタンダードタイプに、直径0.8、1.0mmのナロータイプを加えて合計5種類。ナロータイプは今まで適用できなかった細い根管をはじめ、メインポストの補助等にご使用いただけます。



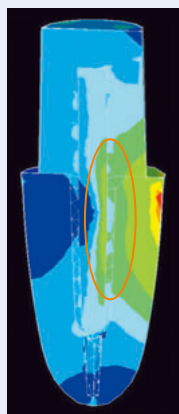
抜髄歯の補強に使用した例(φ1.0mm)。

■ コンピュータシミュレーションによる各種支台築造体の比較

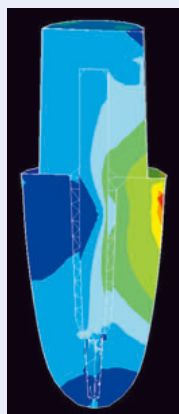
コンピュータシミュレーション(有限要素解析)を用いて、一般的に用いられる事の多い築造法3種「鋳造メタルポストコア、既製メタルポスト併用レジンポストコア、グラスファイバー併用レジンポストコア」を比較したところ、下記に示す差異が観られました。



鋳造メタルポストコア



既製メタルポスト+レジンポストコア



グラスファイバー+レジンポストコア

鋳造メタルポストコア

コア部、ポスト部ともに、メタルポストコアと歯質との境界部で、高い応力(赤部)の発生が観られます。

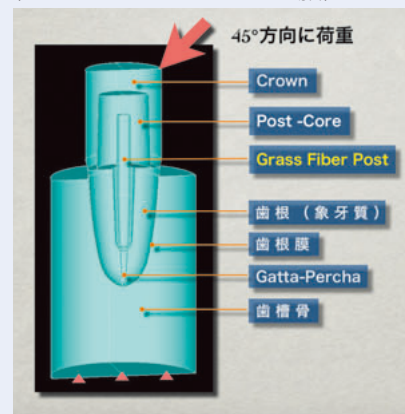
既製メタルポスト併用レジンポストコア

既製メタルポストとレジンポストコアの境界部に不均衡な力が発生し、既製メタルポスト周辺の構造破壊が危惧されます。

グラスファイバー併用レジンポストコア

上記2種の築造法と比べ、全体に応力が拡散し、『スムーズに力が流れる』ことが分かります。

コンピュータシミュレーションの設定条件 (グラスファイバー+レジンポストコアの場合)



ジーシーファイバーポスト。

トップ。より幅広い臨床応用が可能となりました。

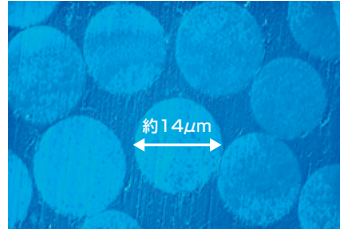


強くしなやかに、コア材に適した性質

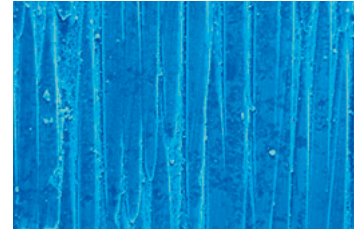
強度と弾性のベストバランス

ジーシーファイバーポストは、ファイバーを縦方向に密に束ねレジンで包埋したもので、直径約14ミクロンのファイバーを高度な技術によって均等かつ高密度に配置(充填量=58vol%(77wt%))。強度と弾性のベストバランスを図っています。

ジーシー ファイバーポストの構造

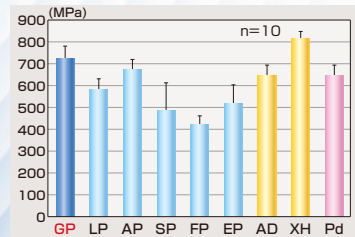


横断面



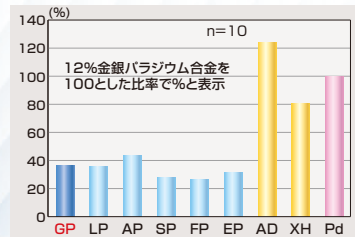
縦断面

比例限による曲げ強さ(支点間距離:10mm)



各ファイバーポスト間でバラツキは見られませんが、ジーシーファイバーポストは、メタルポストとほぼ同等の強度があることがわかります。

曲げ弾性係数(支点間距離:10mm)



メタルポストと比較して圧倒的に弾性率が低く、柔軟性のある材料であることがわかります。

略号	材料(製造)	直径(mm)
■ グラスファイバーポスト		
GP	ファイバーポスト(GC)	1.40
LP	Light-post(Bisco)	1.40
AP	Aestheti-Plus(Bisco)	1.40
SP	Snow post(Carbotech)	1.40
FP	Fibrekor Post(Pentron)	1.375
EP	Easy-post(Dentsply Madlifer)	1.35
■ 既成メタルポスト		
AD	AD Post(Kuraray Medical)	1.40
XH	Para post XH(Colten/Whaledent)	1.40
■ 鋳造メタルポスト		
Pd	CASTWELL M.C.12%GOLD(GC)	1.40

※支台築造-ファイバーポスト 坪田有史/福島俊士(鶴見大学歯学部歯科補綴第二講座) QDT Vol.30/2005/5 530-533

コア材「ユニフィルコア/ユニフィルコアEM」と一体化

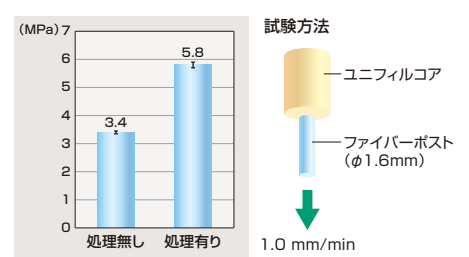
ジーシーファイバーポストはセラミックプライマーによってシラン処理することにより、「ユニフィルコア/EM」と強固に接着。「ユニフィルコア/EM」と歯質は、セルフエッチングボンドによって歯質と一体化します(直接法の場合)。間接法の場合はラボサイドで製作したレジンコアをレジンセメント「リンクマックス」で接着し、歯質と一体化させます。

ユニフィルコアとの接着界面



×500

ポストの引き抜き試験(シラン処理の有無) (ユニフィルコアとの組み合わせ)



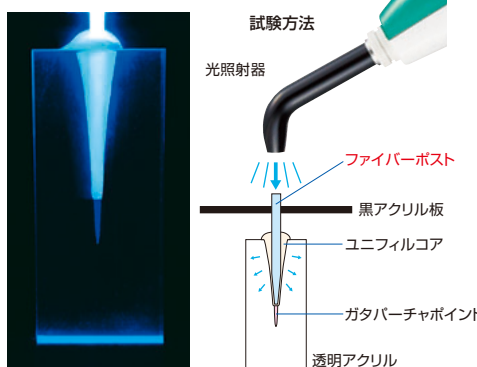
シラン処理を行うことで、ユニフィルコアと強固に接着します。

※ジーシー研究所測定データ

光透過性でレジンコア材の光硬化促進を期待

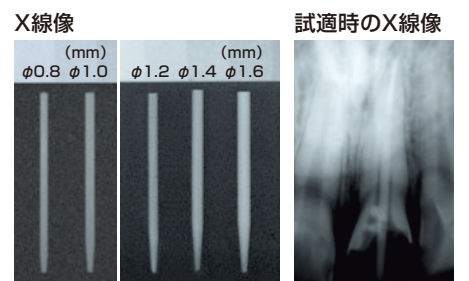
ユニフィルコア/EMはデュアルキュア型で根管などの光が届きにくい部位でも硬化しますが、光透過性の高いジーシーファイバーポストなら光硬化の促進が期待されます。

根管内での支台築造用接着性コンポジットレジン「ユニフィルコア」の仮重合をイメージしたもので、照射光はファイバーポストの断面のみしか当てていませんが、照射光がファイバーポスト全体に導かれているのがわかります。



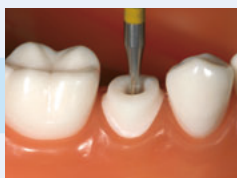
試適時の診断に安心なX線造影性

良好なX線造影性がありますので、試適時の位置確認なども容易に行えます。



直接法

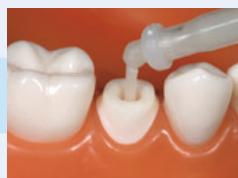
主なステップ(ユニフィルコアEM、ファイバーポスト 使用のケース)



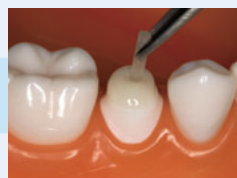
径の小さいファイバーポストドリルから順に拡大し測定した深さまでポスト孔を形成。



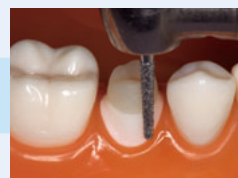
長さ調整後、セラミックプライマーIIをファイバーポスト全体に塗布し、エアブローで乾燥。



セルフエッチングボンドで処理したポスト孔にユニフィルコアEMを填入。



ファイバーポストを挿入し、照射5秒間。支台築盛後→各方向から照射10秒。
(G-ライトプリマII Plusの場合)



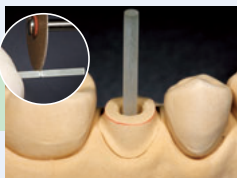
照射後、5分以上口腔内保持。その後、通法に従い支台歯形成を行う。

間接法

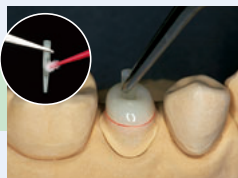
主なステップ(ユニフィルコアEM、ファイバーポスト、ジーセムリンクエース 使用のケース)



ポスト孔形成後、歯科用印象材で印象採得。



石こう模型上でポストの試適を行い、ダイヤモンドディスクを用い任意の長さで切断。



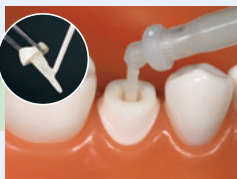
分離剤を塗布後、ユニフィルコアEMを填入し、セラミックプライマーIIでシラン処理したポストを挿入。



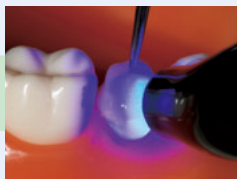
照射で仮固定後、ユニフィルコアEMで支台歯を築盛し、形態修正を行い、ファイバーポストコアを製作する。



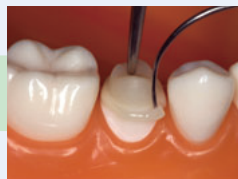
セラミックプライマーIIによるシラン処理を行う。



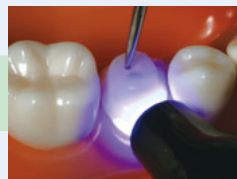
ジーセムリンクエースをファイバーポストコア部の表面全体に塗布し、ポスト孔へも注入。



G-ライトプリマII Plusでマージン部を1~3秒照射で半硬化させ、余剰セメントを除去。



圧接した状態でファイバーポストコアのマージン部に各々10秒間G-ライトプリマII Plusで照射。



照射後、4分以上口腔内保持。その後、通法に従い支台歯形成を行う。



ジーシー ファイバーポスト

支台築造用ファイバーポスト



アソートメントキット

包装●1函:ファイバーポストφ1.2、φ1.4、φ1.6(mm)各5本、ファイバーポストドリルφ1.2、φ1.4、φ1.6(mm)各1本

管理医療機器 単回使用(ファイバーポストのみ)
歯科根管ポスト成形品キット 21700BZZ00408000



10本

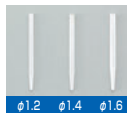


20本

単品包装

ジーシー ファイバーポスト

種類●φ1.2、φ1.4、φ1.6(mm)
※全長はすべて22mm
包装●1函:10本、20本



φ1.2 φ1.4 φ1.6



φ1.2

φ1.4

φ1.6

単品包装

ジーシー ファイバーポストドリル

種類●φ1.2、φ1.4、φ1.6(mm)
包装●1函:1本

ファイバーポストに対応した専用ドリルで、過剰な切削やパーフレーションを起こさずに、ポストの形状に合った最終形成が行えます。

ジーシー ファイバーポストN

支台築造用ファイバーポスト



単品包装

種類●φ0.8、φ1.0(mm)
※全長はすべて22mm
包装●1函:10本

管理医療機器 単回使用
歯科根管用ポスト成形品 220AKBZX00160000



φ0.8 φ1.0

※色調は印刷のため、現品と若干異なることがあります。
※掲載のジーシー研究所測定の実験データは、2015年11月現在のものです。

ご使用に際しては、必ず製品の添付文書をお読みください。

発売元 株式会社 ジーシー / 製造販売元 株式会社 ジーシー
東京都文京区本郷3丁目2番14号

DIC (デンタルインフォメーションセンター)
お客様窓口 ☎0120-416480
受付時間9:00a.m.~5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く)
<http://www.gcdental.co.jp>

支店
●東京(03)3813-5751 ●大阪(06)4790-7333
営業所
●北海道(011)729-2130 ●名古屋(052)757-5722
●東北(022)207-3370 ●九州(092)441-1286